

第30回

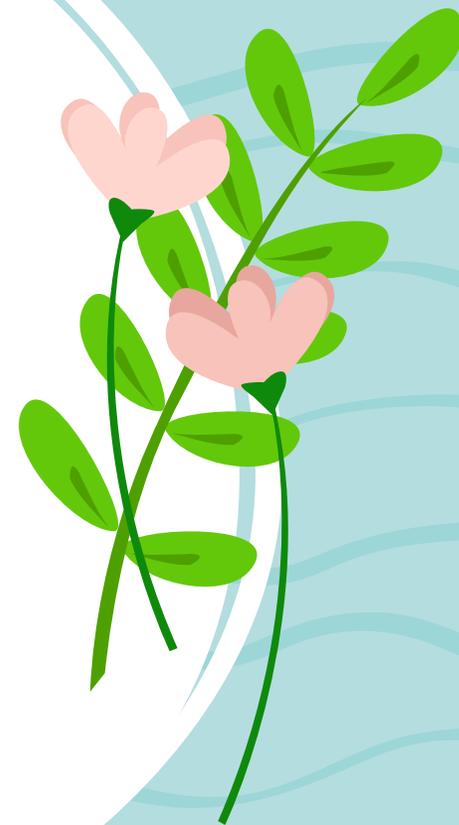
会議・医療連携推進会議

定期巡回随時対応型訪問介護・看護



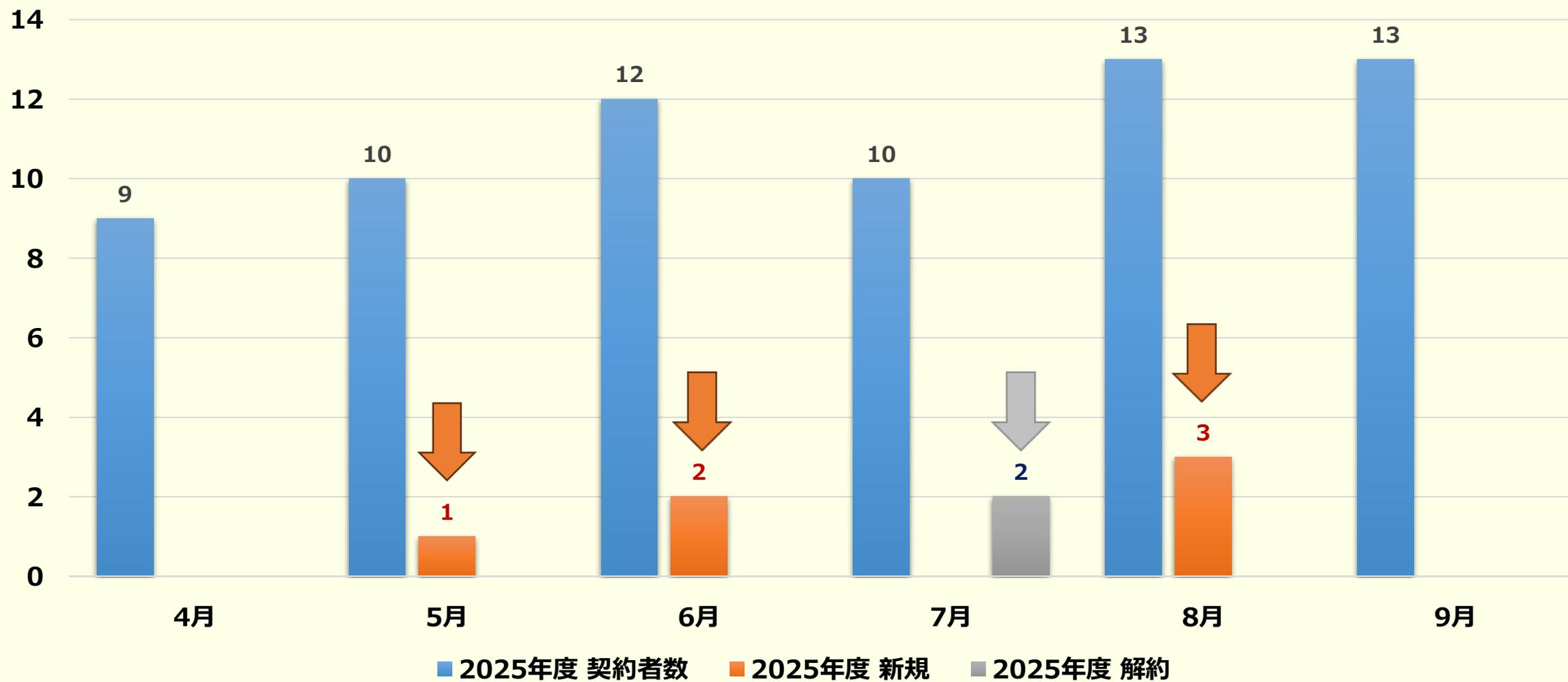
次第

- ① 2025年度上半期実績報告
- ② 事故報告
- ③ 事例報告①②
- ④ 地域交流報告





2025年度上半期契約者数推移

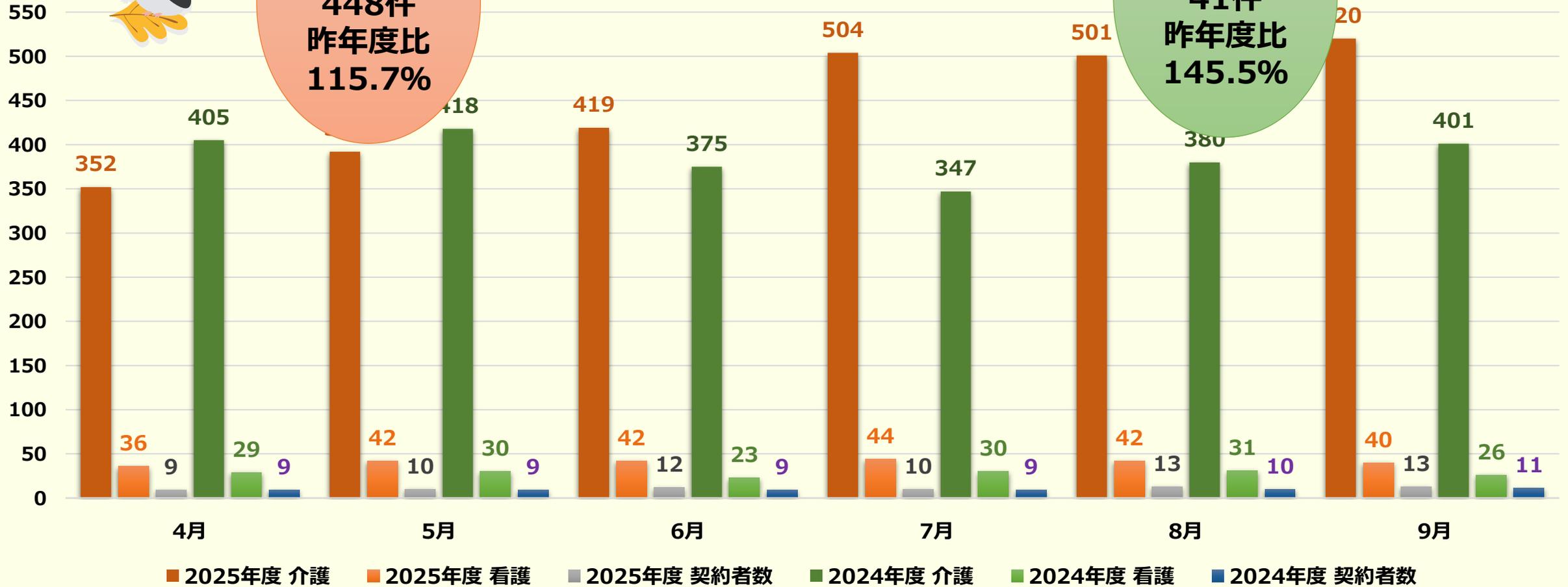




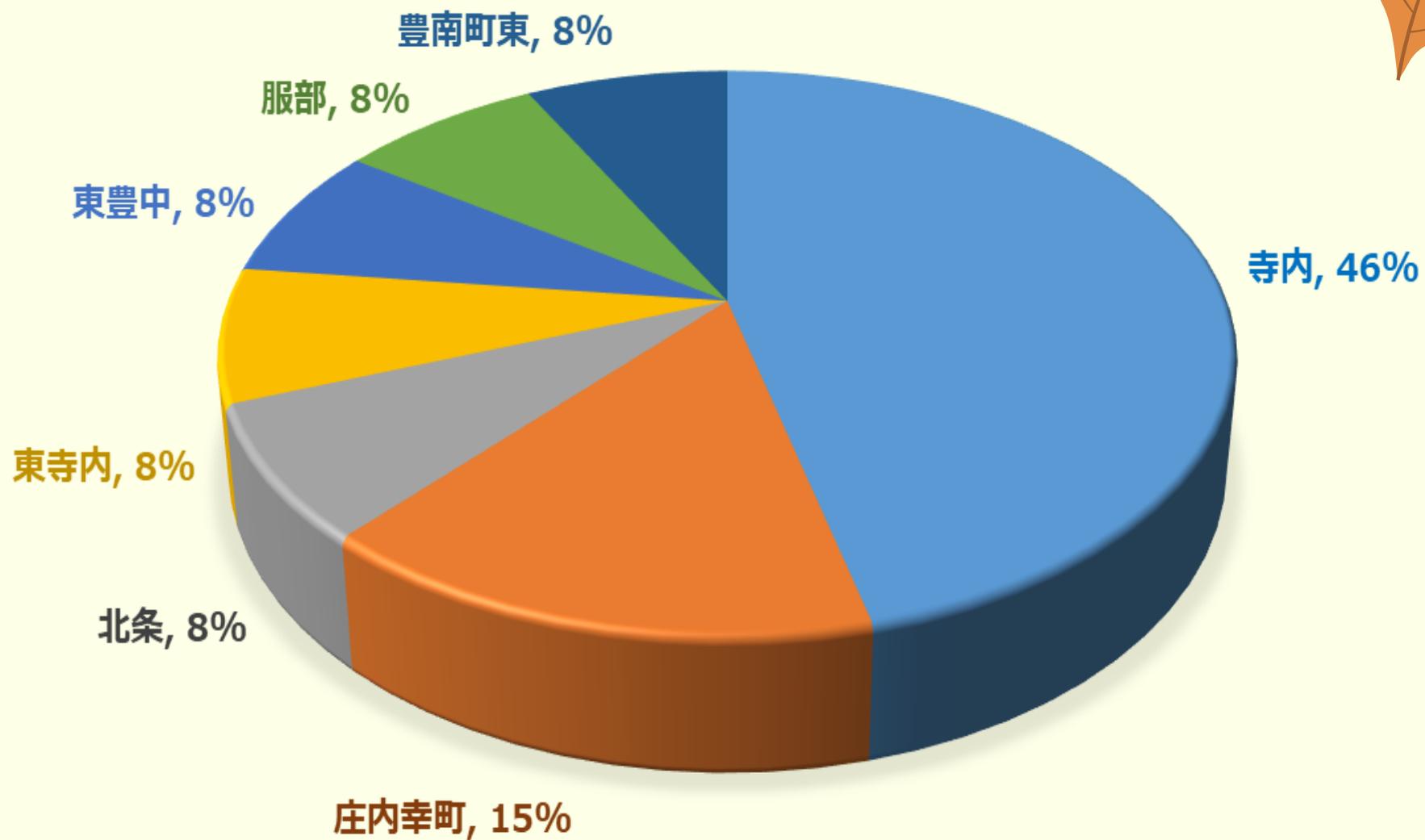
介護
月平均
448件
昨年度比
115.7%

2024年度、2025年度上半期訪問件数比較

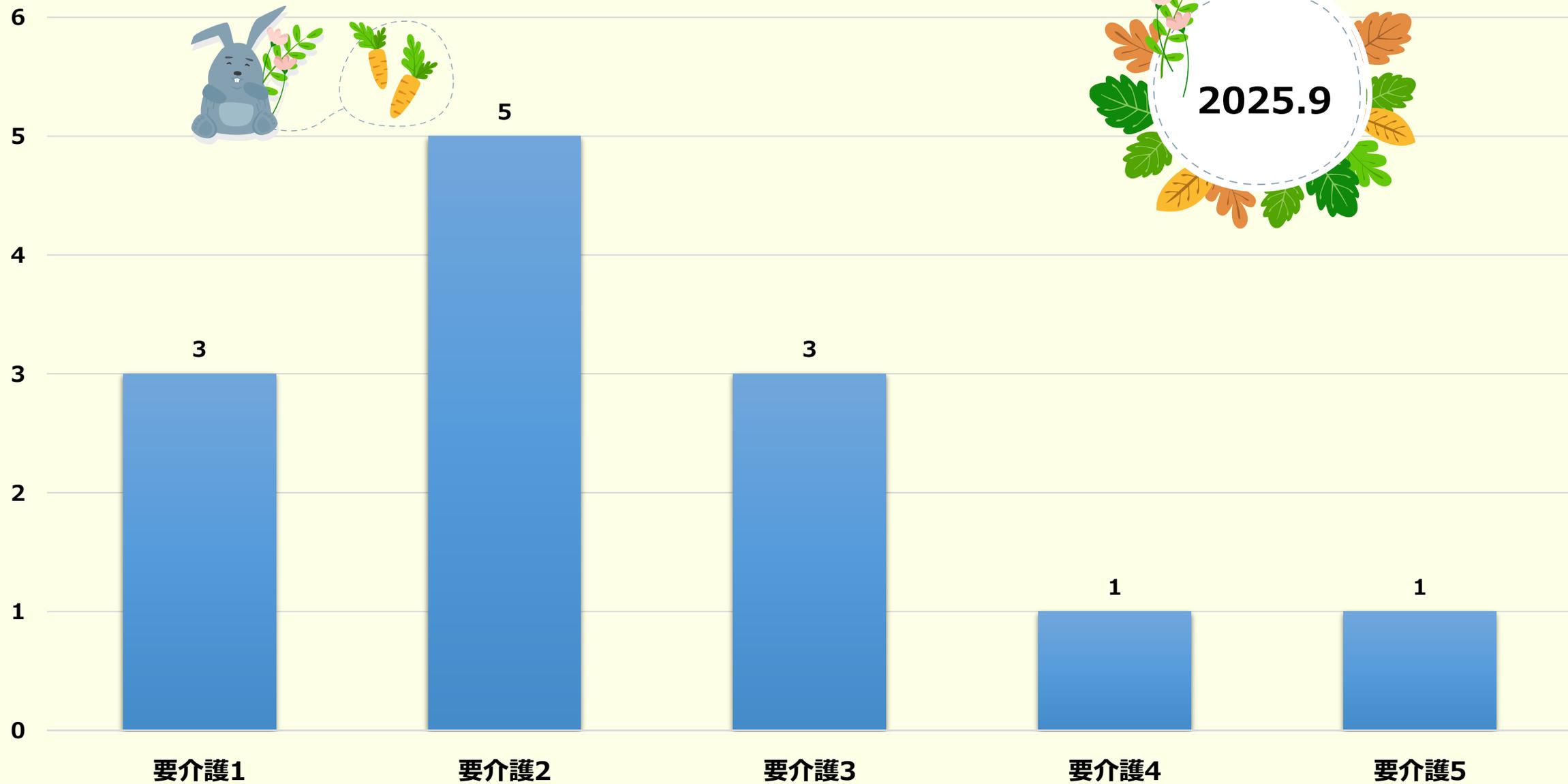
看護
月平均
41件
昨年度比
145.5%



2025.9 地区別利用者分布



介護度別利用者数



随時訪問



介護30件中
排便に関するものが
80%
その他は
転倒
身体の傾きが治せない
エアコン付けてほしい
足が痛くなった
枕が落ちた

看護4件
眠剤の過剰摂取
嘔吐で救急搬送
徐脈・倦怠感
排便困難

随時訪問件数



介護・昨年度比
150%
排便コントロールの
難しさが顕著



事故報告1

事故内容

※客観的事実を記入

2025.7.9

独居でサービス介入時以外はベッド生活をされている。テレビや照明のリモコン操作は自己にてできるが、エアコン室温管理は介助を要する。

9：00から9：59までのサービスで訪問。日中の気温が高くなる予報であった為、退室前にエアコンをON。設定が23.5℃の表示あり、冷えすぎてはいけないと思い、体感28℃へ設定を変更して退室した。

13：30に昼のヘルパーが訪問すると、ケアマネジャーと娘様が来訪中であった。ケアマネジャーより、入室すると室内が暑くなっており、暖房がついていたので冷房に設定を変更したとの報告を受けた。

IV 対策

原因の追及とその対策 原因の追及：

エアコン操作時は適切な設定になっているか、リモコンの画面をしっかりと確認し、冷風・温風などが
出ているか動作確認してから退室する。



事故報告2

事故内容

※客観的事実を記入

2025.5.27

ケアハウス定期巡回利用の利用者で、自室のベッドより座り込みあり、警備員よりコール機を鳴らされていた。その日コール当番だったが自身が入浴中でコールが鳴っていることに気づいていなかった。他の家族も就寝中だった。
入浴後、携帯の履歴を確認せずに就寝、翌朝に携帯を確認し事態が発覚した。

対処・処置方法： ※利用者・家族への説明対応・反応も記入

特養職員にて対応され、ベッドへ移乗。朝8時にヘルパーが状態確認のため訪問すると転倒したとのことで床で臥床されており、2人介助にてベッドへ移乗した。
事態が発覚した時点で上長へ報告し、ケアハウス、本人へ謝罪を行う。

IV 対策

原因の追及とその対策 原因の追及：

コール機当番日は常時携帯を確認し、入浴や就寝中も着信音に気づく箇所に携帯を置くようにする。
就寝前も携帯の履歴は必ず確認する。コール機の設定を誰かが出るまで3名にループで鳴るように変更し、対策を増やす。

A decorative circular frame with a white center and a blue dashed border. The frame is surrounded by various leaves and flowers. On the left, there are two pink flowers on a green stem with leaves. The rest of the frame is decorated with several leaves in shades of green, orange, and brown. The background is a light blue grid pattern.

事例1

導入の経緯



久しぶりに里帰りされた子供さんたちがお母さんの様子を目の当たりにし
緑地地域包括支援センターに相談された。

包括からケアプランセンターあいわに連絡があり、以前、H氏の夫を担当していたケア
マネジャーから訪問介護に依頼が入る。2025.2.31訪問介護開始。

当初訪問介護サービスで入ることとなったが、H氏の状態、サービスの必要性などの
様子を見て、朝昼夕土日も含め訪問の必要があるとのことで、家族さんに定期巡回
を勧め、合意、2025.2.20定期巡回導入となった。

氏名	H氏	性別	女性	年齢	83歳	介護度	要介護4
家族状況	独居（長女、長男共に関東在住され年に1. 2回帰省されている。）						
現疾患、既往歴	アルツハイマー型認知症、うっ血性心不全、下肢浮腫（両下肢）						
特記事項	キーパーソンは娘だが、長男に決定権がある。 両下肢の浮腫あり、食欲不振、日常生活動作の制限等見受けられ、訪問介護導入。 尿失禁があり、自力での立位保持が困難な為、排泄介助や食事の提供等のサービスで1日2回体制の定期巡回が開始となる。						
訪問目的	排せつ介助、保清、更衣、通所送り出し、迎え入れ、食事の確保、買い物、洗濯、掃除、病状観察、入浴介助、バイタル測定、適宜爪切り、必要時主治医などとの連携						
定期巡回訪問時間	<p>家族・・・長女は年に1～2回の訪問</p> <p>定期巡回:介護・・・10：00～訪問 排泄介助、服薬介助、食事の提供（朝・昼） 口腔ケア、清拭、更衣介助 16：00～訪問 排泄介助、食事の提供（夕）、口腔ケア (月)(木)13：00～買い物支援 (金) 15：00～入浴介助</p> <p>定期巡回：看護・・・第2.4（水）11：00～訪問 バイタルサイン測定等</p>						

1

サービス開始直後より、室内での歩行は不安定で自宅内にて複数回の転倒が発生。後頭部から出血したケースもあり、安全のため室内車椅子移動となった。導入当初ベッドは無く布団で1日過ごされ、自力で立てない状態。本氏、生活動作に対する理解が困難となっており、声かけを通じた段階的な指示が必要な状態だった。

その後、トイレや廊下に手すり設置により歩行が安定し、活動範囲が拡大。少しずつADL改善が見られ、車椅子の使用は中止し室内伝い歩きによる移動が可能となった。尿失禁があったが拒否が強く、介助ができない状況。ベッドを導入し、訪問介護サービスのみで1日2回体制としていたが、服薬の自己管理や排泄状況に課題が見られ、2/20に定期巡回・随時対応型訪問介護・看護サービスへ移行となった。

H氏週間予定①

H氏 訪問時間

	日	月	火	水	木	金	土
10:00	介護	介護	介護	介護	介護	介護	介護
11:00				看護 (入浴)			
13:00		介護			介護		
16:00	介護	介護	介護	介護	介護	介護	介護

家族・・・年に1~2回帰省

Kクリニック・・・往診 (2回/月) ・訪問看護指示書

介護・・・排泄介助、服薬介助、口腔ケア、清拭、更衣介助、入浴介助、食事準備、買い物、洗濯、ゴミ出し

看護・・・症状観察、軟膏塗布、服薬状況確認、入浴介助等

当時の状況です。



**ベッドから落ちても
上がれなかった。**

**訪問すると腕が挟まった状態で
立ち上がれず体がかえ
ドアを開ける
事が出来ない**



**応援職員が駆けつけ声掛け
少しずつ後ろに下がってもらい
何とかドアを開けました。**

2

4か月ほど経過し、失禁なども軽減。立位も手すりを持つことで安定。看護で行っていた入浴介助も、介護で行うこととなった。

生活動作の幅が広がる一方で、ガスコンロを使用して湯を沸かす行動や、玄関先での見知らぬ来訪者への対応といった居宅内での安全面における課題が見られるようになってきた。安全確保の為、ガスコンロはIH調理器へ変更し、調理はヘルパーが対応する体制とし、インターホンが鳴っても不要な対応を避けるように声かけを行い、出ないようになってしまう。

自宅での入浴以外での入浴機会の確保や他者との交流の場を増やす目的として、8月から週1回で通所開始。精神面も安定。デイサービスの準備も自ら行い、整容意識が向上し、整髪や化粧をするなどの行動も見られる。

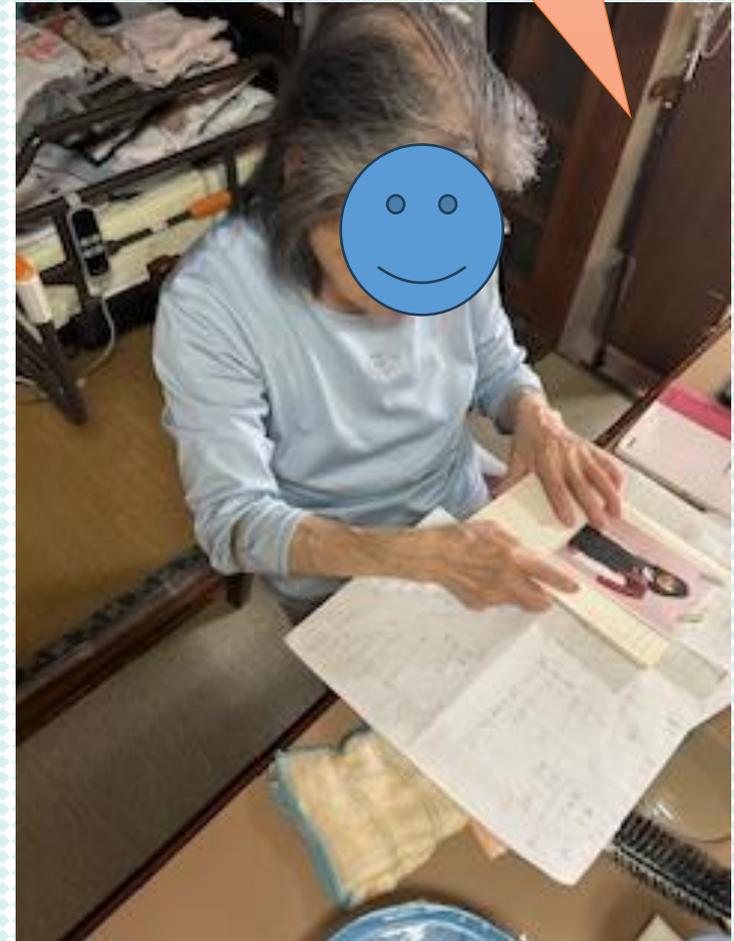
自身での炊飯が可能となり、電子レンジ使用についてもヘルパーと共に取り組んでいる。洗濯物の干し・畳み、調理の下ごしらえ、針と糸を用いた被服の補修など生活面での自立した活動が徐々に増えてきている。

現在のH氏

お米を洗って
炊飯もできるよう
なれました。

炊きあがったご飯を
ご自身でよそいます。

自身の予定や
プロ野球の結果など
細かく記入されたりしています。



娘様より



利用してよかった点は、何より私たちが2人とも離れているので、日々の状態をチェックしてもらえます。

ひとりでいた時より元気になってデイサービスを受け入れたことも本当に良かったです。ヘルパーさん皆さんいい人で感謝の気持ちでいっぱいです。

兄と私からです。

ケアマネジャーより



朝夕定期的にヘルパーが訪問する事で、食事や水分摂取が確実にできるようになり、規則正しい生活を続ける事で体力が回復し、ヘルパーや看護師が訪問してくれる事で、独居生活の不安が軽減し、気力や認知機能などが改善傾向にあると感じている。



**質疑応答
ご意見
ご感想
ございませんでしょうか？**



A decorative circular frame with a white center and a blue dashed border. The frame is surrounded by various leaves and flowers. On the left, there are two pink flowers on a green stem with leaves. The rest of the frame is decorated with several large, stylized leaves in shades of green, orange, and brown. The background is a light yellow with a fine grid pattern.

事例2



入所中の施設の相談員よりケアプランセンターあいわに「認知症がある方だが、ご本人の帰宅願望が強く施設より帰宅できるか一度面談に来てほしい」と相談が入った。

施設に面談に行くと、施設側からは「本人希望ではあるが帰宅すると独居となるため無理なのでは」という意見もあった。

娘さんとも面談し「75歳とまだ若い父をこのままずっと施設に置いておくのも忍びない気がしている。出来ることは協力するのでぜひ自宅に帰してあげたいと思っている。」とのお話を聞く。

足の筋力低下、ご自宅が団地で階段で2階まで上がること。二日に一回は透析に通うこと。入浴のためにデイにも行くということ。入所前は自身で買い物に出かけられ、外を歩くことが好きだったことなど考慮した結果、リスクもあるが施設側も自宅が無理なら施設に戻れるように対応してくれるとの助言をいただき施設退所となった。

氏名	S氏	性別	男性	年齢	75歳	介護度	要介護2
家族状況	独居（キーパーソンである長女が市内在住、就労、小学生2人子供があり）						
現疾患、既往歴							
慢性糸球体腎炎透析導入、心不全、COVID19罹患、右硝子体出血、右小脳梗塞、発作性心房細動、高血圧症、2型糖尿病、胆石性急性胆嚢炎、白内障							
特記事項							
妻が3年前に逝去後、独居となったが自宅内外での転倒や物忘れ、飲水摂取も出来ず自身で運転し透析に通院していたが時間の間違いなど起こり自宅が難しい状況となった為、2年前から老健入所となった。今回自身の帰宅願望と長女の後押しもあり2年ぶりに在宅復帰となる。物忘れ進んでおり透析やデイの送り出し、迎え入れ、食事提供などの家事全般で朝夕、2/日の支援となる。							
訪問目的							
透析、デイの送り迎え入れ、服薬介助、更衣介助、、口腔ケア、調理、食事提供、掃除、洗濯、ゴミ捨て							
定期巡回役割							
長女・・・受薬、配薬、食品・日用品購入							
定期巡回:介護							
(火)(木)(土)8：45～服薬介助、透析準備、送り出し							
15：50～迎え入れ、食事準備、提供、服薬介助、更衣介助、口腔ケア、掃除							
(水)9：55～服薬介助、デイ送り出し、							
15：50～迎え入れ、食事準備、提供、服薬介助、更衣介助、口腔ケア							
掃除、ゴミ捨て							
(月)(金)11：30～服薬介助、食事準備、提供、掃除、口腔ケア							
16：30～服薬介助、食事準備、提供、更衣介助、後片付け、口腔ケア、掃除							
(日)家族対応							

S氏週間予定

S氏 訪問時間

	日	月	火	水	木	金	土
8:00			介護	介護	介護		介護
11:00	家族対応	介護	透析	デイ	透析	介護	透析
16:00		介護				介護	

家族・・・買い物、受薬、配薬

I病院・・・透析通院

介護・・・更衣介助、食事準備、服薬介助、口腔ケア、環境整備、洗濯、ゴミ捨て

看護・・・モニタリング訪問

Bデイ・・・1/W、入浴等

2年ぶりの独居は認知症の進行もあり、自身が何をしてよいのかわからず時間を持て余し気味。デイや透析のない日は1日中テレビの前でお菓子を食べていることもある。最近では、「団地内をふらっと歩いてきました。」と言われることも出てきている。

デイに行きたくないと言われることがあり、デイ職員にどんな様子か聞くと、ゲームや体操などに参加され笑顔も見られるようだが、他の利用者との会話では話がかみ合わずあまり会話が進まない様子だとのこと。人がいるのに話ができないのでつまらなく感じているのでしょうかと言われていた。

ヘルパー訪問時は一生懸命お話をしてくださり、娘さんが買って来てくれているお菓子やパンを勧めてくださることもある。

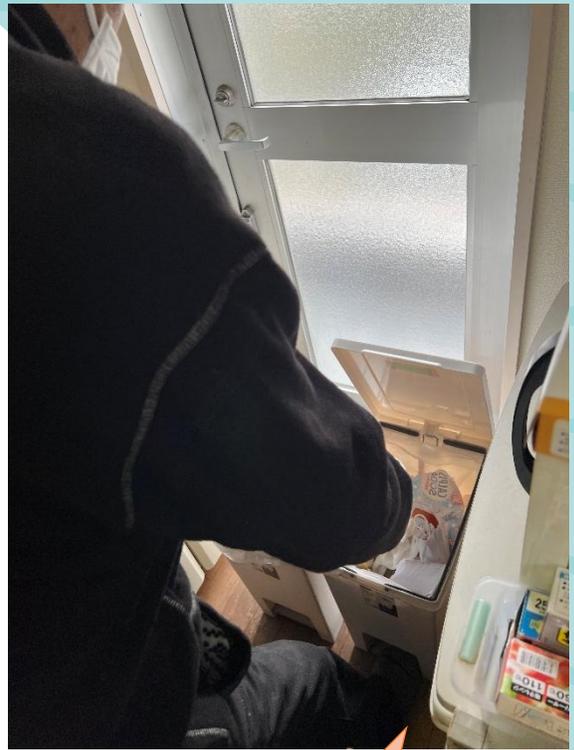
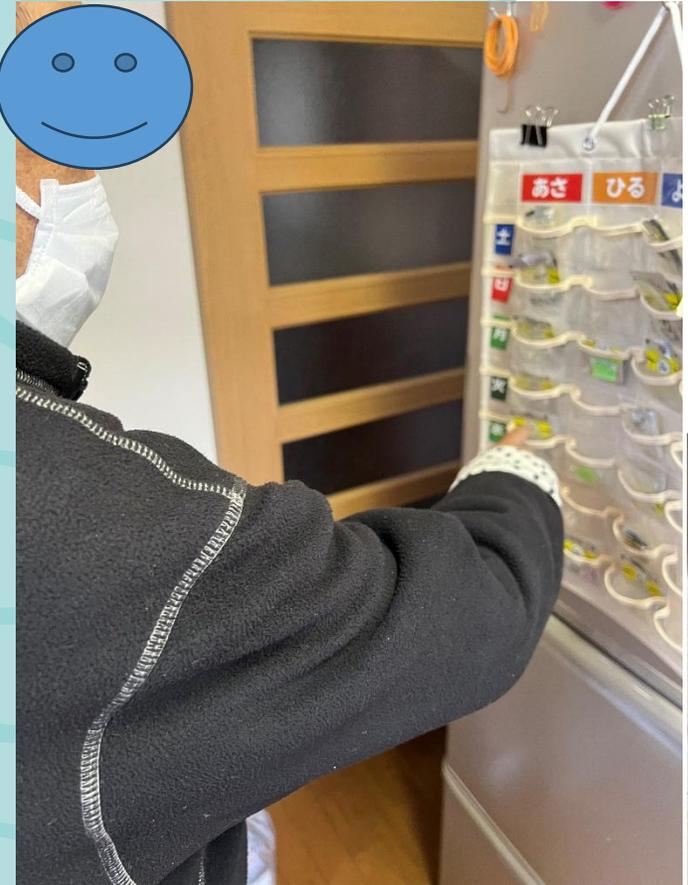
先日、ご本人にご自宅に帰られて良かったですか？と聞いてみると「はい、やっぱり家が良いですね。」と話しておられた。

現在のS氏

飲み終わった薬の袋を
声掛けにてカレンダーに戻していただく

着替えをしていただく
脱いだ服は自身で
たたまれる

食べた後の袋などは
自身でゴミ箱に



このケースでは、認知症もあり独居、下肢筋力の低下などリスクが高く、大きな傷ではないがあちこち傷を作り出血していることもある。

服薬、透析準備、デイ準備、食事の提供など定期巡回サービスで行っているが認知症の進行も無視できない事実となっている。

どこに向かって、どんなサポートをしていけばいいのか課題となる事例だと感じていた。

そんな中、娘さんから定巡サービスを利用し思われるところのメールが届いた。

娘様より

本人の強い希望で施設から退所を検討していた時に、定期巡回サービスを紹介頂きました。お話を聞いた時、身体介護より毎日の見守りの目が必要な父にはぴったりのサービスで『何とかやっていけそう！』と希望が湧きました。

それまでは

私が父の家から自転車で10分の距離に住んでいる為、仕事帰りや土日に買い出しや洗濯、掃除をしようと思っていたが、今思えば実際問題、難しかったと思います。自分が考えていたよりも沢山の問題があったからです。

実際に利用させて頂き、病院やデイサービスへの送迎時（朝夕）に立ち会ってもらえることは大変有り難いことで、これがないと仕事を続けることは出来なかったらと思います。また何かあれば都度ご連絡も頂けて助かっています。初めての事ばかりで分からない点も多い中、プロの目線からの適切なアドバイスも頂けて、大変心強く感じています。

父が一度、透析へ行くのを拒否した際、私も体調を崩しており、どうしようも無かったのですが、ヘルパーさんとケアマネさんが連携して病院と連絡を取って下さったり、タクシーを手配して下さり、送り出しまで来て下さったりと、助けて頂いたこともありました。
(本当にご迷惑お掛けしました)

昼食の用意や洗濯等、サービスが幅広く、更に『こうしましょうか』とご提案頂くことも多く、ご負担になるのでは？と心配になる程です。

豊中市で3事業しか実施されていないと聞き、こうして利用させて頂けていることに感謝しています。

父も希望通り家で過ごすことができ、私も子育てと仕事を引き続き両立させながら、安心して今過ごすことが出来ているのも、定期巡回サービスのおかげだと感じています。

ケアマネジャーより

ケアマネからは、定期巡回でサービスを組み立て、毎日入ってもらっていることはありがたいと感じている。

日曜は娘さんが対応すると言われていたが、お子さんも小さかったり、娘さん自身体調を崩されたりし、日曜に行けないとなった時も、定期巡回で対応していただき心強いと感じている。



おおさか都市緑化フェア2025.5.25

おおさか都市緑化フェア 2025

2025 5/25日 10:00~15:00

入場無料

小雨開催
詳しくはコチラ

開催場所 服部緑地 西中央広場

北大阪南行電鉄(御堂筋線)「緑地公園駅」より徒歩15分
阪急電鉄(宝塚線)「豊橋駅」より徒歩20分

ワークショップ、展示など

ステージイベント

キッチンカー
大阪産(もん)の販売など

虫ヶアステーションを設置します!

公園を安全に
利用していただくために…
虫媒介感染症のリスクを紹介し、
虫よけ剤による予防の効果と
正しい使い方を説明する
虫ヶアステーションを設置します。
※この取組は、大阪府とアース製薬株式会社の
包括連携協定の範囲により実施しています。

大阪・関西万博PR

大阪・関西万博の機運を高めるため、PRブースを設置!
万博クイズに正解したら、景品をプレゼント!!
※内容は変更になる場合があります

詳しくはコチラ

EXPO 2025

地域活動

都市緑化に関する意識の高揚や普及を図り、花とみどりあふれるまちづくりを進めることを目的として、「おおさか都市緑化フェア」が毎年開催されています。

今年は服部緑地で行われ、愛和会もあすなろ麺で作る「坦々うどん」と一緒に参加しました。



BCP検証訓練 6.22

愛和会豊中地区において大規模災害訓練を実施しました。今年の特養・老健・ケアハウス・あすなろショートの新館一斉の発災訓練と豊中市個別避難計画に基づく支援対象者の受け入れ訓練と災害対策本部の立ち上げや各班の取り組み訓練を行いました。たくさんの見学の方にも来ていただき総勢120名超えの皆さんと訓練に臨むことができました。

当日のタイムスケジュール



佛教大学後藤先生



2025年度 大規模災害マニュアル検証訓練（暫定版・暫定期間）タイムスケジュール

時間	内容	場所	参加者	備考
08:30	集合	豊中市庁舎	職員	
09:00	開会式	豊中市庁舎	職員	
09:30	災害対策本部の立ち上げ	豊中市庁舎	職員	
10:00	支援対象者の受け入れ訓練	豊中市庁舎	職員	
10:30	各班の取り組み訓練	豊中市庁舎	職員	
11:00	閉会式	豊中市庁舎	職員	
11:30	解散	豊中市庁舎	職員	

豊中市個別避難計画に基づく支援対象者受入訓練

時間	内容	場所	参加者	備考
09:00	集合	豊中市庁舎	職員	
09:30	開会式	豊中市庁舎	職員	
10:00	支援対象者の受け入れ訓練	豊中市庁舎	職員	
10:30	各班の取り組み訓練	豊中市庁舎	職員	
11:00	閉会式	豊中市庁舎	職員	
11:30	解散	豊中市庁舎	職員	

豊中市個別避難計画に基づく支援対象者受入訓練

時間	内容	場所	参加者	備考
09:00	集合	豊中市庁舎	職員	
09:30	開会式	豊中市庁舎	職員	
10:00	支援対象者の受け入れ訓練	豊中市庁舎	職員	
10:30	各班の取り組み訓練	豊中市庁舎	職員	
11:00	閉会式	豊中市庁舎	職員	
11:30	解散	豊中市庁舎	職員	



寺内祭り 8/16・17

2025寺内祭りです。今年の愛和会は「たこせん」で勝負でした。1日目、ラムネもたくさん買ってください、二日目の分まで食材を使いこんでしまいました 笑

愛和会をもっともっと知ってもらいたいという願いで、Instagramをフォローいただいた方に、たこせんのたこ焼き増量キャンペーンを行いました。なんと！現在もフォロワー1023名



十六中の吹奏楽部の演奏です！！

地域密着まつり宣言

第47回 寺内まつりがやって来る

この街であなたとわくわくドキドキ

寺内新夏物語

前夜祭 8/16(土)

- じゃんけん大会 16:00~16:40
- 買い上げ! 恵みりん獅子舞 16:50~17:00
- たこせんコンテスト (寺内・寺内分館) 17:15~17:45
- 演武披露 (奉仕会) 18:00~18:10
- ストリートダンス 18:20~18:30
- ダンス (寺内分館・寺内分館) 18:40~18:50
- 踊り (寺内分館) 19:00~
- 開会宣言 (実行委員会) 19:15~
- ご挨拶・観劇 (寺内分館) 20:00~20:20
- 寺内おどり (寺内分館) 20:30~21:00
- 打ち上げ花火 20:00~20:20
- 寺内おどり 20:30~21:00
- 打ち上げ花火 (寺内分館) 20:00~20:20
- 寺内おどり (寺内分館) 20:30~21:00

夜店 15:00~22:00

本祭り 8/17(日)

- 子ども神輿会集結 17:00~17:20
- 大人神輿会集結 17:20~17:40
- 神輿会集結・表彰式 17:40~17:50
- 踊り (奉仕会) 18:00~
- 寺内おどり (寺内分館) 20:00~20:20
- 打ち上げ花火 20:00~20:20
- 寺内おどり 20:30~21:00
- 打ち上げ花火 (寺内分館) 20:00~20:20
- 寺内おどり (寺内分館) 20:30~21:00

夜店 15:00~21:00

ボランティア募集

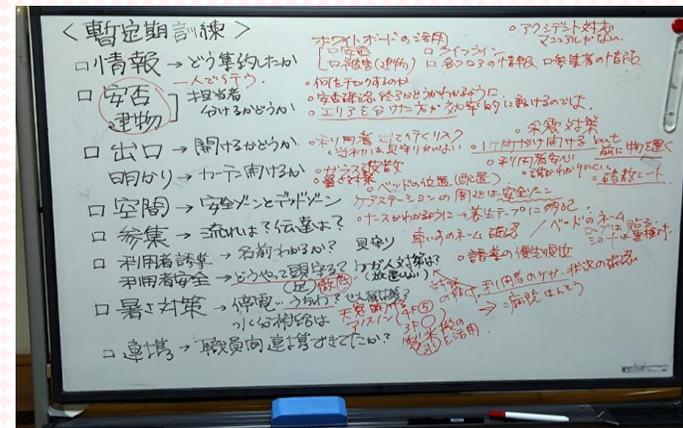
LINEオープンチャット

場所 緑地公園駅ビル北側駐車場 2025年 8/16(土)8/17(日)

主催: 寺内まつり実行委員会 共催: 寺内自治会・寺内公民分館 協賛: 寺内、東寺内各商店・事務所
協力: 校区福祉委員会・健全育成会・防犯委員会・5人寿会・十六中PTA・寺内小PTA



宝塚地区の大規模災害訓練「災害対策本部立ち上げ訓練」「福祉避難所開設訓練」に参加しました。入所受け入れ訓練、福祉避難所開設訓練では、発災3日後、地域住民からの入所相談や緊急ショートステイ、福祉避難所受け入れ利用者の対応訓練が行われました。宝塚市役所、宝塚民生委員の方々に参加され、本番さながらの白熱した訓練でした。



帰宅困難者訓練です。災害時交通機関などがストップした想定で新大阪駅～千里中央駅～蛍池駅～服部天神駅を結ぶ各地点から、スタートとゴールを参加者が任意で設定。「大規模停電の中で、神崎川を越えられますか？いつ、どこで被災しても生き延びるためには、想定しておくことが大切です。どれくらいの距離を歩けるのか、歩いたらどれくらい時間がかかるのか、知っておきましょう。」と愛和会も参加しました。



災害時帰宅困難者体験訓練

歩いて家に帰れますか？

2025年9月5日(金) 18時～20時

この訓練はあくまで体験型の啓発であり、この訓練をきっかけとして災害時を想定して様々なことに気付くことが目的です。

参加費無料 **マチカネポイント進呈** 先着1,000名

訓練ルート

北千里 → 山田 → 千里中央 → 少路 → 蛍池 → 新大阪 → 三宮 → 服部天神 → 緑地公園 → 桃山台 → 山田

参加方法

【9月4日までに】Webで参加申請をし、QRコードを発行
 【訓練当日】QRコードをスタート地点の受付で提示

対象：沿線に在住または通勤通学されている方
 主催：災害時帰宅困難者体験訓練実行委員会
 共催：豊中市、吹田市
 後援：豊中市教育委員会、吹田市教育委員会、豊中市社会福祉協議会

スタートとゴールは参加者が任意で設定(訓練時間内に歩ける距離に限ります)
 点線のルートは、スタート時間が決まっている団体行動訓練

帰宅訓練 大阪
<https://kitakunren.com>
 (URLが変わりました)



たくさんのお土産GET!



世界アルツハイマーデー9/21

認知症の理解と啓発を目的に、9月18日に職員がオレンジTシャツを着用して勤務しました。
※オレンジは認知症への理解を広げるシンボルカラーです。

9月は認知症月間です。
9/21は世界アルツハイマーデー

愛和会では、9/21世界アルツハイマーデーに合わせ認知症への理解と目的に、9/18は職員がオレンジTシャツを着用して勤務します！

オレンジ色は認知症支援のシンボルカラーです。
認知症 supporter caravan

オレンジ色を着けて認知症と支援の意識を高めよう！

9/18はほっと愛カフェ開催します
時間 13:00~14:30 参加費 ¥

お問い合わせは
社会福祉法人愛和会 ☎ 06-6860



地域貢献事業

毎月行っている地域貢献事業です。子育て支援事業「うりぼー」と認知症カフェ「愛カフェ」



☆～今日のプログラム～☆

- ・13:00～喫茶スタート
- ・13:15～健康講話
- ・13:30～歌体操
- ・14:00～歌体操
- ・14:30 喫茶終了



地域貢献事業

こども食堂「あいわこどもひろば」
配食弁当「愛和会まごころ弁当」配食は第4火曜以外毎週作っています。



愛和会まごころ弁当



今後の課題

1

一体型での運営で看護と連携し定期巡回を行なっているが、先に看護事業所が入っている場合利用者に必要であっても定期巡回サービスに移行することが難しいと感じている。

2

夜間の随時訪問が続くと職員の負担にもなる。排便処理で呼ばれることが多く、担当者会議を繰り返し行うことで、色んな案が出て、排便量を見える化することやコントロールの方法を変えてみるなど行えた。今後も早め早めに話し合うことでより良い定期巡回サービスに繋げていけるようにする。

3

定期巡回サービスの単位数が多く、他のサービスを入れると単位数がオーバーし調整が必要となる場合がある。長く在宅生活を続けていくための定期巡回サービスであるため、利用者、家族、関係者への理解を深めていく。





**報告は以上になります。
ご清聴ありがとうございました。**

ご質問・ご意見等ございませんか？

